

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0010					
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月19日			(木)		10:00		承認		審査		作成			
	作業件名		H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事														
	発生場所		H5タンクエリア(GP-27北東側)						2018/4/16		2018/4/16		2018/4/16				
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL						
	元請会社						担当者				TEL						
	線量測定年月日		2018/4/5		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号 1F-ICWBL-14				
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		可燃その他			A 04 D B		5 m ²		20 μSv/h		30 μSv/h		無			
	2							m ²									
	3							m ²									
4							m ²										
5							m ²										
巡回回収希望 ※7:30～10:30, 12:30～14:00で調整可																	

線量測定内容											
測定日		2018年4月19日									
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/19 8:30	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H5タンクエリア (GP-27北東側)						2018/4/16	2018/4/16	2018/4/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
線量測定	線量測定年月日	2018/4/5		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	可燃その他	A	04	D	B	5 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無		
	2						m ³					
3						m ³						
メ モ	巡回回収希望 ※7:30~10:30, 12:30~14:00で調整可											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0169
				2018/4/17
調整後保管日時		2018年4月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
1	1	可燃その他		2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/20 8:20	6.7 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0010																																																																																																																																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日 (金) 9:30				承認		審査		作成																																																																																																																																																					
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																																																																													
	発生場所	H5タンクエリア (GP-27北東側)				2018/4/16		2018/4/16		2018/4/16																																																																																																																																																					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																																																																																																																																							
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																																																																							
	線量測定年月日	2018/4/5		測定者		測定器名		ICW-BL		管理番号 1F-ICWBL-14																																																																																																																																																					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率																																																																																																																																																				
					① ② ③																																																																																																																																																										
	1	可燃その他			A 04 D B		5 m³		20 µSv/h		30 µSv/h 無																																																																																																																																																				
	2						m³																																																																																																																																																								
3						m³																																																																																																																																																									
4						m³																																																																																																																																																									
5						m³																																																																																																																																																									
巡回回収希望 ※7:30~10:30, 12:30~14:00で調整可																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年4月20日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="11">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年4月20日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICW	F1-ICW-158											2														3														4																																																													
線量測定内容																																																																																																																																																															
測定日		2018年4月20日																																																																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																																												
2																																																																																																																																																															
3																																																																																																																																																															
4																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th colspan="2">β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>可燃その他</td> <td>2</td> <td>µSv/h</td> <td>2</td> <td>µSv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/4/20 8:20</td> <td>5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1	可燃その他	2	µSv/h	2	µSv/h			エリアO	2018/4/20 8:20	5 m³			1												m³															m³															m³															m³																																																											
No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																																	
1	1	可燃その他	2	µSv/h	2	µSv/h			エリアO	2018/4/20 8:20	5 m³			1																																																																																																																																																	
											m³																																																																																																																																																				
											m³																																																																																																																																																				
											m³																																																																																																																																																				
											m³																																																																																																																																																				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																															
メ モ																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 —</th> <th colspan="2">07 —</th> <th colspan="2">08 —</th> <th colspan="2">09 —</th> <th colspan="2">10 —</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不 燃 物</th> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> </tr> <tr> <th colspan="2">11 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13 —</th> <th colspan="2">14 —</th> <th colspan="2">15 —</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難 燃 物</th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 伐採木 (幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木 (枝・葉)</th> <th colspan="2">03 —</th> <th colspan="2">04 —</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">②</th> <th rowspan="2">状 態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th colspan="2">③</th> <th colspan="8">履 歴</th> </tr> <tr> <th colspan="12">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="14">注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="14">注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="14">注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</td> </tr> </tbody> </table>														※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —		07 —		08 —		09 —		10 —		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		01 伐採木 (幹・根)		02 伐採木 (枝・葉)		03 —		04 —		05 —		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴								A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																																																																																			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																																																																																			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																																			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																																			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																																																																			
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																																																																					
		01 伐採木 (幹・根)		02 伐採木 (枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																																																																					
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴																																																																																																																																																									
		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																															
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																															
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																															

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013107 - 0001

作業主	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:00		承認		審査		作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)											
主	発生場所	A・K系排水路(GH-26北西)						2018/4/17		2018/4/17		2018/4/17	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員				TEL			
管	元請会社					担当者				TEL			
	線量測定年月日	2018/3/30		測定者		測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-120	
G	No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
				①	②	③							
記入欄	1	可燃物その他(草・落葉)		A	04	W	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
	4							m ²					
	5							m ²					
メモ	回収。ロールコンテナ車希望。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号						
高2018	—	04	—	0171	2018/4/17	
調整後保管日時						
調整後保管日時					8:00	
【保管時の指示事項等】						
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。						

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草・落葉)	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリア0	2018/4/20 8:00	6.1 m^3			1
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0018		
作業主	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)										
	発生場所	定検機材倉庫A					2018/4/17	2018/4/17	2018/4/17			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/4/4		測定者			測定器名	F1-ICWBL,H		管理番号	100,14	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③								
	1	フランジタンク片側板(T170246)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	50 mSv/h	
	2	フランジタンク片側板(T170249)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	20 mSv/h	
3	フランジタンク片側板(T170297)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	20 mSv/h		
4	フランジタンク片側板(T170250)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	20 mSv/h		
5	フランジタンク片側板(T170221)	B	11	D	A	21 m ²	0.004 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	20 mSv/h		
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ積み込み、保管致します。												
4月20日Pエリア本設置実施予定												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	04	—	0176	2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月20日		8:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-32
2			
3			
4			

保管実績	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	フランジタンク片側板(T170246)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170246	1
2	1	1	フランジタンク片側板(T170249)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170249	1
3	1	1	フランジタンク片側板(T170297)	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170297	1
4	1	1	フランジタンク片側板(T170250)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170250	1
5	1	1	フランジタンク片側板(T170221)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170221	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無 β 有	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③										
	6	フランジタンク片側板(T170123)	B	11	D	A	21	m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h		15	mSv/h
	7						m ²								
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	04	—	0176

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業主管理	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A						2018/4/17	2018/4/17	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/4/5		測定者			測定器名	F1-ICWBL,H		
								管理番号 100,14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
		①	②	③						
	1	フランジタンク片底板(T170248)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有 15 mSv/h
2	フランジタンク片底板(T170283)	B	11	D	A	21 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	β 有 50 mSv/h	
3	フランジタンク片底板(T170241)	B	11	D	A	21 m ²	0.003 mSv/h	0.007 mSv/h	β 有 400 mSv/h	
4						m ²				
5						m ²				
注	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナに積み込み、保管致します。 4月20日Pエリア本設置実施予定									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0177
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-32
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	フランジタンク片底板(T170248)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170248	1
2	1	1	フランジタンク片底板(T170283)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170283	1
3	1	1	フランジタンク片底板(T170241)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/4/20 8:30	21 m ²		T170241	1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0178
調整後保管日時				2018/4/18
2018年4月20日				9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A						2018/4/17	2018/4/17	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/4/9	測定者		測定器名	F1-ICWBL, H	管理番号	100, 14		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	フランジタンク片側板(T170224)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2	フランジタンク片側板(T170197)	B	11	D	A	21 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ積み込み、保管致します。 4月20日AAエリア本設置実施予定										

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(T170224)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/4/20 9:00	21 m ²		T170224	1
	2	1	フランジタンク片側板(T170197)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/4/20 9:00	21 m ²		T170197	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ モ											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	伐 採 木	状態	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0179
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)									
	発生場所	定検機材倉庫A						2018/4/17	2018/4/17		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/19	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	100		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	フランジタンク片天板(T170292)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	フランジタンク片天板(T170260)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	フランジタンク片天板(T170280)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
4	フランジタンク片天板(T170269)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
5	フランジタンク片天板(T170247)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナに積み込み、保管致します。 4月20日AAエリア本設置実施予定											

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	フランジタンク片天板(T170206)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/4/20 9:30	21 m ²		T170206	1
	7	1	フランジタンク片天板(T170251)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/4/20 9:30	21 m ²		T170251	1
	8	1	フランジタンク片天板(T170244)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/4/20 9:30	21 m ²		T170244	1
	9	1	フランジタンク片天板(T170155)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/4/20 9:30	21 m ²		T170155	1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③									
	6	フランジタンク片天板(T170206)	B	11	D	A	21 m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無		
	7	フランジタンク片天板(T170251)	B	11	D	A	21 m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	8	フランジタンク片天板(T170244)	B	11	D	A	21 m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	9	フランジタンク片天板(T170155)	B	11	D	A	21 m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	10						m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	04	—	0179

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 不燃物その他
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	11 フランジタンク本体
	C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	06 —
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
	D 伐採木	01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0003		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事										
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫 (GM-17 西)						2018/4/17	2018/4/17	2018/4/16		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-31		
メ モ	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③								
	1	紙・ウエス	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3	木材類	A	03	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	4	可燃その他	A	04	D	B	0.8 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
回収												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0180
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月19日		10:00
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス	2 μSv/h	3 μSv/h			エリアO	2018/4/19 10:10	0.9 m ²			1
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	4 μSv/h			エリアO	2018/4/19 10:10	0.9 m ²			1
3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアO	2018/4/19 10:10	0.3 m ²			1
4	1	可燃その他	2 μSv/h	5 μSv/h			エリアO	2018/4/19 10:10	0.4 m ²			1
5	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアO	2018/4/19 10:10	0.01 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
②	B	不 燃 物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	04	—	0180

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012904 - 0001		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	電気設備点検手入工事										
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋(GL-12中央)						2018/4/18	2018/4/18	2018/4/18		
	作業主管G	電気機器グループ				監理員		TEL				
	元請会社					担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/4/16	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-367		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③								
	1	ウイス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	蓄電池	B	10	D	A	0.1 m ²	0.15 μSv/h	0.15 μSv/h	無		
	3						m ²					
	4						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											
	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0181
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-012
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	ウイス類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/4/19 10:00	0.05 m ²			1
	2	1	蓄電池⑥	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/19 10:00	0.1 m ²			2
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウイス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
②	B	不 燃 物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005	
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N					2018/4/18	2018/4/17	2018/4/17		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/4/17	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	砕石	B 04	D A	14 m ³	0.002 mSv/h	0.012 mSv/h	β 有	0.75 mSv/h		
	2	ゴム	C 01	D A	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.004 mSv/h		
	3				m ³						
4				m ³							
5				m ³							
メモ	土のうにてW1に運搬15袋										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0182
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	砕石	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	750 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 8:00	14 m ³			1
	2	1	ゴム	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	25 μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 8:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)							
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。							
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	H4N					2018/4/18	2018/4/17	2018/4/17			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/4/17	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンガラ		B 02	D A	5 m ²	0.002 mSv/h		0.005 mSv/h		β 有	0.6 mSv/h	
2	アスガラ		B 09	D A	1 m ²	0.002 mSv/h		0.005 mSv/h		β 有	0.08 mSv/h	
3	碎石		B 04	D A	8 m ²	0.002 mSv/h		0.017 mSv/h		β 有	0.9 mSv/h	
4	鉄		B 01	D A	1 m ²	0.002 mSv/h		0.005 mSv/h		β 有	0.1 mSv/h	
5					m ²							
メモ	土のうにてW1に運搬15袋											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	04	—	0183
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	500	μ Sv/h						
1	1	コンガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	500	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 8:15	5 m ²			1	
2	1	アスガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	90	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 8:15	1 m ²			1	
3	1	碎石	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	5	mSv/h	エリアW1	2018/4/20 8:15	8 m ²			1	
4	1	鉄	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	120	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 8:15	1 m ²			1	
											m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —	
	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N						2018/4/18	2018/4/17	2018/4/17	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/17		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	砕石			B 04	D A	7 m ³	0.002 mSv/h	0.013 mSv/h	β 有	0.7 mSv/h
	2	コンガラ			B 02	D A	7 m ³	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	0.18 mSv/h
	3	金属			B 01	D A	1 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.015 mSv/h
4						m ³					
5						m ³					
土のうにてW1に運搬15袋											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0184
				2018/4/18
調整後保管日時		2018年4月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	砕石	10	μ Sv/h	15	μ Sv/h	600	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 9:20	7 m ³			1
	2	1	コンガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	200	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 9:20	7 m ³			1
	3	1	金属	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/4/20 9:20	1 m ³			1
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0190
				2018/4/19
調整後保管日時		2018年4月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-111	
2				
3				
4				

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機海側周辺構内整備および関連除却工事									
	発生場所	3・4号機サービスビル建屋周辺 (GI-24)						2018/4/19	2018/4/18		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/3/29	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	不燃・トンパック	B	04	D	A	8 m ²	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	0.31 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メモ	廃棄物管理G と調整済。										

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・トンパック	10 μSv/h	350 μSv/h	650 μSv/h	エリアW1	2018/4/20 10:55	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月16日		(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア					2018/3/20	2018/3/20			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/20	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β+γ 線量率			
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	D	A	40 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	5m3×2台×4回転=40m3 8:00、9:00、10:00、12:00										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0105
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月16日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月16日		(月)	11:00		承認		審査		作成					
	作業件名		3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事														
	発生場所		BCヤード						2018/3/23		2018/3/23		2018/3/23				
	作業主管G		3号機建築グループ				監理員		TEL								
	元請会社						担当者		TEL								
	線量測定年月日		2018/3/20		測定者				測定器名		ICW		管理番号 F1-ICW-361				
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
	1		L型PC(2000×1000×1000)			B 02 D B		4 m ²		0.03 mSv/h		0.03 mSv/h		無			
	2		残コンクリート			B 02 D B		2 m ²		0.03 mSv/h		0.03 mSv/h		無			
	3							m ²									
4							m ²										
5							m ²										
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																	

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	04	—	0135	2018/3/26
調整後保管日時		2018年4月16日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		D	伐採木						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。									
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013112 - 0002																																																																																																														
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月18日				(水)		8:00				承認		審査		作成																																																																																																														
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																																												
	発生場所		G1タンク盛土上												2018/3/29		2018/3/28		2018/3/28																																																																																																												
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員						TEL																																																																																																																		
	元請会社						担当者						TEL																																																																																																																		
	線量測定年月日		2018/3/28		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICWBL-70																																																																																																																
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																														
	1		コンクリートガラ				B 02 D B		15 m ³		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																																
	2								m ³																																																																																																																						
	3								m ³																																																																																																																						
4								m ³																																																																																																																							
5								m ³																																																																																																																							
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4																																																	
線量測定内容																																																																																																																															
測定日																																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																												
1																																																																																																																															
2																																																																																																																															
3																																																																																																																															
4																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">枝 番</th> <th rowspan="2">保 管 物 名</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th colspan="2">β + γ 線量率</th> <th rowspan="2">保管場所</th> <th rowspan="2">保管日時</th> <th colspan="2">物 量</th> <th rowspan="2">再利用/ 減容可否</th> <th rowspan="2">コンテナNo.</th> <th rowspan="2">測定No.</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																		保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.												中上										m ³																	m ³																	m ³																	m ³																	m ³			
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																															
			中上										m ³																																																																																																																		
													m ³																																																																																																																		
													m ³																																																																																																																		
													m ³																																																																																																																		
													m ³																																																																																																																		
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																															
メ モ																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <th rowspan="3">②</th> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不 燃 物</th> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																		※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																								
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																			
				06		07		08		09		10																																																																																																																			
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																			
②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																				
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																				
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																				
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013111 - 0002																																																																																																																
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月19日				(木)		12:00				承認		審査		作成																																																																																																														
	作業件名		1F 2.5m盤排水効率向上工事																																																																																																																												
	発生場所		2.5m盤												2018/4/4		2018/3/30		2018/3/30																																																																																																												
	作業主管G		地下水調査グループ						監理員				TEL																																																																																																																		
	元請会社								担当者				TEL																																																																																																																		
	線量測定年月日		2018/3/19		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-GMAD-245																																																																																																																
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																														
	1		木材				A 03 D B		5 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																
	2								m ³																																																																																																																						
	3								m ³																																																																																																																						
4								m ³																																																																																																																							
5								m ³																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4																																																		
線量測定内容																																																																																																																															
測定日																																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																												
1																																																																																																																															
2																																																																																																																															
3																																																																																																																															
4																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m³</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>																	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			中止						m ³												m ³												m ³												m ³												m ³																																										
No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																				
		中止						m ³																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																															
メ																																																																																																																															
モ																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 -</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 -</th> <th colspan="2">07 -</th> <th colspan="2">08 -</th> <th colspan="2">09 -</th> <th colspan="2">10 -</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> </tr> <tr> <th colspan="2">11 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13 -</th> <th colspan="2">14 -</th> <th colspan="2">15 -</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05 -</th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03 -</th> <th colspan="2">04 -</th> <th colspan="2">05 -</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">②</th> <th rowspan="2">状態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th colspan="2">③</th> <th colspan="2">履歴</th> <th colspan="9">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="16"> 注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、$\beta + \gamma$線量率欄に「$\beta + \gamma$」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、$\beta + \gamma$線量率の記載不要。 </td> </tr> </tbody> </table>																	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -		06 -		07 -		08 -		09 -		10 -		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。															
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -																																																																																																																			
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -																																																																																																																			
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -																																																																																																																			
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -																																																																																																																					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -																																																																																																																					
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																							
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事								
	発生場所	2.5m盤						2018/4/4	2018/3/30	
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0241
				2018/4/4
調整後保管日時		2018年4月19日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事								
	発生場所	2.5m盤						2018/4/4	2018/3/30	2018/3/30
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員				
	元請会社					担当者				
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-GMAD-245
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0242
				2018/4/4
調整後保管日時		2018年4月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 : B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事								
	発生場所	2.5m盤						2018/4/4	2018/3/30	2018/3/30
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-GMAD-245	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0243
				2018/4/4
調整後保管日時		2018年4月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木										
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013403 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	11:30		承認	審査	作成						
	作業件名	6R D/G他点検手入工事													
	発生場所	5号機 オペフロエリア/5号機 FPC熱交換器室						2018/4/5	2018/4/5	2018/4/5					
	作業主管G	機械グループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2018/4/3		測定者		測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	FI-ICWBL-72					
	No.	保管物名			※カテゴリ		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
1	金属ガラ(ホース継手 他)			B	01	D	B	0.1	m ²	0.01	mSv/h	0.1	mSv/h	無	
2	不燃物その他			B	10	D	B	0.05	m ²	0.01	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
3	機器類・制御盤類			B	03	D	B	0.02	m ²	0.01	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
4									m ²						
5									m ²						

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	04	—	0270
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月17日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013403 - 0001							
作業主	保管希望日時	2018年4月17日				(火)	11:30		承認	審査	作成								
	作業件名	6R D/G他点検手入工事																	
	発生場所	5号機 オペフロエリア/5号機 FPC熱交換器室							2018/4/5	2018/4/5	2018/4/5								
	作業主管G	機械グループ				監理員			TEL										
	元請会社					担当者			TEL										
管理	線量測定年月日	2018/4/3		測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	FI-ICWBL-72								
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率						
					①	②		③											
		1 金属ガラ(敷鉄板 他)			B	01		D	B	0.7	m ³			0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2 不燃物その他(空調ダクト 他)			B	10		D	B	0.05	m ³			0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
記入	3 塩化ビニール類(シート 他)			B	04	D	B	0.3	m ³	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無					
	4								m ³										
	5								m ³										
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0271
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月17日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月16日	(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 地下水ドレン改良工事(2018)							
	発生場所	J6エリア北側			2018/4/3	2018/4/3	2018/4/3		
	作業主管G	地下水調査グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/3	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	W B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2	紙・ウエス類(段ボール)	A 01	W B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	3	木材類	A 03	W B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	4	可燃物その他	A 04	W B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	5				m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0275
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	1号機周辺ヤード						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/9		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-32	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	不燃物:不燃物その他(サド'イッチパネル)			B	10	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
メモ	1) 金属その他(サド'イッチパネル):ユニットハウス外装材に断熱材が充填してます。 2) 同日9:00~の瓦礫と同時に持ち込みます										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	04	—	0303	2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月20日		9:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0003	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	五差路周辺						2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-052	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	鉄筋くず 他 鉄くず	B	01	D	A	4 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0339
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002	
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	コンクリートガラ(タコフマット付き)		B	02	D	B	15 m³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2							m³				
3							m³				
4							m³				
5							m³				
メモ	・破砕不可 ・10tダンプ(5m3分) × 3台 = 15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0343
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m³			
												m³			
												m³			
												m³			
												m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年4月18日	(水)	12:00	承認	審査	作成
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事					
	発生場所	G1タンク盛土上			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号
							F1-ICWBL-70
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率・ $\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ(タコマット付き)	B	02	D	B	15 m ³
メ モ	2					m ³	
	3					m ³	
	4					m ³	
	5					m ³	
	・破碎不可 ・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0344
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月18日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中上						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013707 - 0180		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月17日		(火)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	SARRY II 設置										
	発生場所	プロセス建屋 1階、サイドバンク建屋 1階、SPT建屋 1階					2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12			
	作業主管 G	処理設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/2/27	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-048		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物(コンクリートガラ)			B 02	D B	4 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	不燃物(アスファルトガラ)			B 09	D B	2 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3	不燃物(土砂類)			B 04	W A	4 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	不燃物(金属ガラ)			B 01	D A	3 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
5						m³						
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0365
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m³			
												m³			
												m³			
												m³			
												m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			B 不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —
②	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0180

作業主管理欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	SARRY II 設置								
	発生場所	プロセス建屋 1階、サイドバンカ建屋 1階、SPT建屋 1階						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	処理設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/2/27	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-048		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物(コンクリートガラ)	B	02	D	B	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物(アスファルトガラ)	B	09	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	不燃物(土砂類)	B	04	W	A	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0367
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月19日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-101
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	6 m ²	0.008 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
2	金属ガラ	B	01	D	A	6 m ²	0.008 mSv/h	0.015 mSv/h	β有	0.06 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	セシウム吸着塔→ ヤード(P2)への大型廃棄物の運搬 (コンテナ収納不可)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0151
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月20日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア						2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-101	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	6 m ²	0.008 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
2	金属ガラ	B	01	D	A	6 m ²	0.008 mSv/h	0.015 mSv/h	β有	0.06 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	セシウム吸着塔→ ヤード(P2)への大型廃棄物の運搬 (コンテナ収納不可)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0152
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月20日	(金)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事					
	発生場所	Bエリア			2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
メ モ	線量測定年月日	2018/3/6	測定者		測定器名	βγ用電離箱	
					管理番号	F1-ICWBL-101	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
							β + γ 線量率
メ モ	1	機器類・制御盤類	B 03	D A	6 m ³	0.008 mSv/h	0.03 mSv/h
	2	金属ガラ	B 01	D A	6 m ³	0.008 mSv/h	0.015 mSv/h
	3				m ³		
	4				m ³		
	5				m ³		
セシウム吸着塔→ヤード(P2)への大型廃棄物の運搬 (コンテナ収納不可)							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0153
				2018/4/13
調整後保管日時		2018年4月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載。												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														